

公益財団法人静岡市体育協会広報誌



YAKUDOU

NO.71

スポーツ講演会開催

講師：工藤公康氏



平成26年度 公益財団法人静岡市体育協会表彰

功労章・優秀指導者章・優秀選手章・優秀団体章

功労章 (12名)



杉山 勝 榮
静岡市弓道連盟

昭和61年から静岡市中央体育館弓道教室の指導員として、長きにわたり尽力してきた。平成17年からは弓道教室の総括として、教室講師の人選・配置、弓具や備品の点検等多岐にわたり活動している。

自身も現在、教士六段を有し、時間を惜しんで自己修練や後進の指導に励んでいる。連盟の信頼厚く、指導力にも定評があり、弓道の普及・発展に寄与している。



安永 宗 司
静岡市剣道連盟

平成23年、静岡市剣道連盟の会長に就任し、連盟の発展と剣道の普及・技術向上に取り組む。自身も、教士八段として自己研鑽に努め、市はもとより県内、全国においても指導的な立場で剣道発展のために尽力している。

また、(一社)静岡県剣道連盟の道場である養浩館においても各種講習会等、指導講師として力を発揮している。



滝田 博 之
静岡市山岳連盟

昭和54年、ネパールヒマラヤアンナプルナI峰に日本人として初登した際には、登攀隊長として能力を発揮。常にルートの開拓と隊員の安全確保に努めることで、隊員全員が無事に帰還を果たせた。

現在は、所属している清水山岳会の会長を務めると共に、連盟の重鎮として重きをなしている。和を大切に統率力と指導育成には定評がある。



綾部 美 知 枝
静岡市サッカー協会

昭和46年に「全清水」(現・清水FC)の監督としてチームを指導し、第1回全日本少年サッカー大会優勝へと導いた。

長年にわたり清水サッカー協会の理事、副理事長を歴任し、協会の組織作りに尽力している。また、県、国においても、静岡県サッカー協会理事、日本サッカー協会理事、特任理事の職を担い、サッカーの普及や人材育成に尽力している。



赤池 進 司
静岡市柔道連盟

昭和51年から静岡市柔道連盟、静岡県柔道協会の役員となり、静岡県警察においては昭和55年から平成20年まで、指導者として警察官の柔道指導にあたる。

平成16年からは、静岡市南部体育館柔道教室の責任者として、その温厚な人柄と優秀な指導力をもって、青少年の健全育成に貢献している。



伊藤 朱
静岡市ソフトテニス協会

平成3年に静岡県OGソフトテニス連盟が創設された際には理事長に就任、県内の生涯スポーツであるソフトテニスの発展に寄与してきた。

会長就任後も引き続き県内の主婦選手を全国規模の各種大会に送り出し、多くの入賞者を輩出、ソフトテニスの技術向上、競技力向上に貢献した。



大塩 正 則
静岡市陸上競技協会

静岡市陸上競技協会において、30年の長きにわたり理事を務めている。その間、静岡市スポーツ審議委員会委員として活躍、その手腕を発揮した。

また、静岡市内の要職にとどまらず、中部陸上競技協会の理事長を務め、(一財)静岡陸上競技協会でも副理事長を務めるなど、静岡市のスポーツの発展を多方面から支えている。



石上 和 彦
静岡市ソフトボール協会

平成2年に理事として清水ソフトボール協会の運営に携わり、常任理事、副理事長を経て、平成14年に第10代理事長に就任した。理事長任期中には、「日本女子ソフトボール1部リーグ静岡大会」をはじめ数多くの県大会、東海大会を主管した。

現在は、県ソフトボール協会の監事として、また清水ソフトボール協会の副会長として活躍をしている。



稲村 好 則
静岡市スケート協会

現在、静岡県スケート連盟普及部会の一員として、朝霧野外活動センターをはじめ、ぐりんぱや浜松市及び甲府市のスケート場で指導にあたり、初心者にスケートの厳しさ、楽しさと魅力を教えてきた。また、初心者指導と併せて指導者への技術向上指導を行い、スケート人口の拡大を図っている。

静岡、清水両協会の合併時には委員として参画し、スムーズな合併実現に貢献した。



岩本光平
静岡ラジオ体操連盟

平成10年に中原町内の桔梗公園で新しい体操会場を設立し、桔梗公園体操会会長に就任、併せて連盟の理事となる。

平成17年からは、連盟の常任理事に就任する。理事として、また桔梗公園体操会会長として連盟の発展を考え、真面目に会員間の親睦を図るなどして連盟を盛り立てている。連盟の会員の模範として、連盟発展のために無くしてはならない人材である。



伏見允夫
静岡市アーチェリー協会

長年にわたり、旧清水市アーチェリー協会の理事長として活躍し、現在に至る。

平成5年には、全国に先駆けて清水ジュニアアーチェリークラブを創設し、ジュニア層への選手育成に努めてきた。その成果と手腕には目を見張るものがあり、協会においても貴重な存在となっている。

初心者教室へも積極的に携わり、若年層のレベルアップや競技人口の拡大に貢献している。



平山正昭
静岡市合気道連盟

市体育協会主催のスポーツ教室指導員、師範代行などの責務を果たし、後輩となる人材を育成してきた。特に連盟が月曜日を除く週6日の合気道教室に指導員を派遣できるのは氏の育成指導によるところが大きい。

合気道の発展及び市民への普及・振興に日々尽力しており、その功績は甚大である。

優秀指導者章 (38名)



松浦昭夫
静岡市弓道連盟



阿部誠
静岡市剣道連盟



熊谷一郎
静岡市剣道連盟



小田直美
静岡市山岳連盟



牧野静男
静岡市山岳連盟



瀧公孝
静岡市サッカー協会



半田悦子
静岡市サッカー協会



渡邊達也
静岡市柔道連盟



岡本寧
静岡市水泳協会



森博章
静岡市水泳協会



森本浩史
静岡市相撲連盟



梅本早苗
静岡市ソフトテニス協会



川島貞雄
静岡市ソフトテニス協会



杉山柏子
静岡市テニス協会



足野良
静岡市テニス協会



齊藤隆英
静岡市バスケットボール協会



櫻井千夏子
静岡市バスケットボール協会



小野田昇
静岡市バレーボール協会



山崎清治
静岡市バレーボール協会



水越達夫
静岡市野球連盟



大石喜義
静岡市野球連盟



山野通也
静岡市ラグビーフットボール協会



望月勇志
静岡市陸上競技協会



齊藤史門
静岡市陸上競技協会



岩崎恵美子
静岡市ソフトボール協会



内野吉博
静岡市ソフトボール協会



久米洋子
静岡市体操協会



寺尾八重子
静岡市体操協会



鈴木広次郎
静岡ラジオ体操連盟



石村とし枝
静岡ラジオ体操連盟



前田邦男
静岡市空手道連盟



細倉洋子
静岡市合気道連盟



渡部孝満
静岡市ダンススポーツ連盟



佐藤美智子
静岡市ダンススポーツ協会



松枝五郎
静岡市武術太極拳連盟



高橋裕美
静岡市武術太極拳協会



良知國保
静岡市スポーツ少年団



稲毛隆
静岡市スポーツ少年団

優秀選手章 (3名)



浅野優菜
静岡市水泳協会

大会名：第14回 FINA 世界ジュニア選手権大会
期 日：平成26年7月30日～8月3日
会 場：Mäkelänrinne Swimming Centre (フィンランド)
記 録：シンクロ競技 フリーコンビネーション 優勝



小川万諒

静岡市アーチェリー協会

大会名：第9回全日本小学生中学生アーチェリー選手権大会

期 日：平成26年6月28日～6月29日

会 場：岡山県備前市日生運動公園スポーツ広場

記 録：キャデットの部 女子 優勝



小川智美

静岡市ボウリング連盟

大会名：第69回国民体育大会

期 日：平成26年10月13日～16日

会 場：長崎ラッキーボウル

記 録：成年女子4人チーム戦 優勝

優秀団体章 (2団体)

チーム静岡

静岡市野球連盟

大会名：日本スポーツマスターズ2014 埼玉大会

期 日：平成26年9月20日～22日

記 録：優勝

会 場：埼玉県営大宮公園野球場 他

〈代表者〉 白石陽一

〈監督〉 神谷 稔 〈マネージャー〉 石川勝則 〈スコアラー〉 佐野智章

〈選手〉 主 将：春田明利 投 手：渡辺隆則・石井 剛・増田英之

捕 手：岩崎正洋・高根久剛

内野手：佐野博昭・美濃部丈志・丸山慎一・鈴木訓之・伊東良倫

外野手：大石丈二・萩原高志・天野清二・瀧下久生・大畑真也

宮崎雅幸・荻野雄一・萩田高秀・望月浩生



清水九十九クラブゴールド

静岡市ソフトボール協会

大会名：第9回全日本ハイシニアソフトボール大会

期 日：平成26年10月25日～27日

記 録：優勝

会 場：丸亀市土器川公園ソフトボール場 (香川県)

〈監督〉 渡辺美代次 〈コーチ〉 栗田茂宏・川松宏次

〈選手〉 主 将：羽根宗夫 投 手：飛奈勝美・田村正巳・高島信夫・水野英男

捕 手：湯本弘司・村岡政美・山崎仁之

内野手：小長谷浩・杉本賢一・島 孝男・大川 浩・池ヶ谷幸男

石川 明・澤入信宏・杉山 勇・木口直充・青木勇治

外野手：奥山 静・西木都夫・保坂哲也・杉山 進・杉山二三男



第18回体協ウォーキング



平成26年11月16日（日）開催



今回は、昨年度と同様に世界遺産となった富士山の麓を通る東海自然歩道を歩きました。昨年度は、あいにく富士山を見ることができなかつたため、今回こそは参加者の皆様と富士山を見ることができますように！と祈る気持ちでいましたが、残念ながら当日は雲が多く、なかなか富士山を見ることができませんでした。

しかし、時々雲の隙間からその姿を見ることができ、間近でみる富士山の雄大さに、参加者からも歓声が沸き起こっていました。

陣馬の滝では、昨年度よりも気温が低かつたためか、より一層空気が澄み渡っており、空気がおいしく感じられました。

この陣馬の滝は、富士宮市の「保存湧水池」に指定されており、滝の入り口では汲めるようになっています。参加者の中には、富士山麓の綺麗な湧水を持ち帰るかたもいらっしゃいました。



（雲の合間から姿を現した富士山！）



（滝の近くは、マイナスイオンがたっぷり！気分もリフレッシュできました。）



（湧水は汲めるようになっています。）

小田貫湿原は、全体で1.75haあり、70種余りの蝶、20種余りのトンボ、蛙などが生息し、大小の小池が125余り点在しています。その湿原を横切る形で架けられた渡り板の上を歩きながら、ススキやトンボなどを見ることができました。秋の深まりを感じさせる風景でした。



（小田貫湿原では、ススキが秋の訪れを感じさせます。）

田貫湖周辺では、あちらこちらが紅葉で赤く色づき始めており、その鮮やかな色は田貫湖で昼食をとる我々の目を楽しませてくれました。

昼食後に訪れた道の駅では、県外ナンバーの車も見受けられ、大変賑わっていました。また、店内にはご当地ならではの食べ物などが数多く取り揃えられており、お土産を選ぶお客さんで活気にあふれていました。



（木々も少しずつ色づき始めていました。）

今年度のウォーキングも全参加者に事故怪我なく、無事に終了することができました。

最後になりましたが、今回も静岡市山岳連盟の方々にご協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

スポーツ講演会

平成27年1月21日（水）開催

2015年より福岡ソフトバンクホークスの監督に就任されることが決まっていた工藤公康さんをお迎えし、しずぎんホール”ユーフォニア”にて、スポーツ講演会を開催いたしました。

工藤さんには『諦めないことが夢につながる』というテーマでお話いただきました。

工藤さんは西武ライオンズ入団3年目の年にアメリカに留学する機会に恵まれました。入団以降、プロとしての自分に悩むことがあった工藤さんにとって、この留学は大きな転機となったそうです。

アメリカでは、選手自らが練習内容を考え、「絶対に成功してやる！」と強い気持ちをもって積極的に取り組んでいたそうです。そんな彼らの生活や考え方を目の当たりにし、「今のままではダメなんだ。」と痛感されたとのことでした。帰国後は、練習に臨む自身の意識を改め積極的に取り組むことで、僅か3カ月間の間に10キロも球速が上がっていたそうです。このように目的意識をもって練習に取り組むことで自分が確実に変わっていくのが分かった、とも仰っていました。そのことから「人は諦めずに”自分はできるんだ”と信じて取り組めばできるようになる。」と考えるに至ったそうです。

このお話を聞いて、自分で考える限界は、まだまだ限界などではなく、諦めずに取り組み続けていけば、より自分の能力を引き出すことができる、達成することが困難な目標も成し遂げることができるのではないかと勇気づけられました。

その他にも、ソフトバンクの監督に就任されたきっかけや怪我をした時の対処法、第一次ゴールデンエイジ（3～5歳の神経が非常に発達する時期）に何をするのが良いのか、また、ご自身の子育てのお話など、それまでに培われたご自身の経験と様々な分野で学ばれた知識を交えて、多岐に渡るお話をしてくださいました。

聴講者からは、「スポーツを通して子育てについても興味深いお話を聞くことができた。」や「これからの練習や生活に役立つ内容だった。」など多くの感想をいただくことができました。

最後になりますが、ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。そして、お忙しい中ご講演をいただきました、工藤さんにこの場を借りてお礼を申し上げます。

（文＝市川智也）



【やさしいヨガ教室 開催しました！】



〈参加したインストラクターの感想〉

足の先から頭の天辺まで、全身を万遍なくほぐすことができました。ヨガというと、難しいポーズを行う印象が強いかもしれませんが、やさしいヨガ教室では、名前のおり老若男女問わずできるやさしい運動であったと思います。また、運動を進める中で、自分の身体を触って構造を知り、身体の状態を把握することができたことも良かったです。

指導者として今回実践した運動メニューや知識を十分理解し、指導に結びつけていくことは必須であると思います。それに加え、受講生とのコミュニケーションスキルをアップさせて、皆さんにより充実した教室を提供できるように今回の研修を生かしていきたいと思います！

平成26年10月7日(火)から11月25日(火)まで全7回にわたり『やさしいヨガ教室』を開催しました。初めての方でも気軽に参加できる内容で、30名定員でしたが、多くの方からお申込みをいただきました！

今回このヨガ教室の受講生の方にお話を伺うことができました。また、研修として参加した当協会インストラクターのコメントも掲載しています。

来年度も開催する予定ですので、機会がありましたら、ぜひご参加ください！

〈受講生のインタビュー〉

Q: この教室に参加された理由は？

A: 偶然、家内が『静岡気分』に教室の募集が掲載されているのを発見しまして。家内に進められたことと丁度趣味のテニスで腰を痛めていたのもあり、興味が湧きました。

Q: 実際に参加してみていかがでしたか？

A: 普段から予防体操は行っていますが、実際に参加してみると呼吸をどのように意識して行くと良いのかという事がわかり、予防体操とは違う良さがありました。また、ヨガというと男性が参加するのが難しい印象がありますが、こちらの教室は男性歓迎になっていたのに参加しやすかったです。教室に参加するといつともとは違った時間が過ごせて良いですね。

〈 加盟団体情報 (静岡市馬術連盟) 〉

2014年静岡市馬術連盟の選手たちは、多岐にわたり活躍しました。

8月10日	全日本ジュニアL1選手権	7位	進藤千聖 (静岡大学附属中2年)
8月31日	静岡県大会 ジムカーナ	4位	伊藤萌根 (静岡市立籠上中1年)
	LA	1位	久保達彦
	中障害D	1位	進藤千聖
10月21日	長崎国体 男子キュア	9位	浅川晴央
	女子キュア	10位	浅川やゑ美
11月28日	全日本馬場馬術大会	進藤千聖 出場	
(※プロ選手が多数を占めており、ジュニアの参戦は数名)			
12月6日	全日本障害馬術大会中障害B入賞	6位	浅川晴央
12月14日	アマチュア馬場馬術大会L1選手権	1位	進藤千聖

大人の選手が多く活躍している中で中学2年の進藤千聖選手と中学1年生の伊藤萌根選手は、来年の国体が楽しみほど素晴らしい成長をしています。特に、12月14日に開催されたアマチュア大会での進藤選手の成績は日本のプロ選手も出したことのない高得点の結果でした。

両名のみならず、今後も選手たちの活躍に期待したいと思います。



(8月31日の県大会で激戦を制した、進藤千聖選手とジョープロテクター)

〈 編集後記 〉

第71号『YAKUDOU』を各種競技団体の皆様及び事務局のご協力により、発刊できましたことを心より感謝申し上げます。

今号では、長年にわたり競技力向上と普及・振興に尽力され、平成26年度静岡市体育協会表彰を受賞された方々及び団体をご紹介させていただくとともに、2015年より福岡ソフトバンクホークスの監督に就任された、工藤公康さんにご講演いただいたスポーツ講演会を特集いたしました。

今後も『YAKUDOU』を通じて『市民一人1スポーツ』を目指し、更なるスポーツ普及・振興に貢献していきたいと考えておりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

調査広報委員 浅野 孝・市川 博